

ビギナー向けレッスン



10 分でまなぶ

ユーザーインターフェースとビュー操作

- 1-1 データパネルからファイルを開く
- 1-2 ユーザーインターフェース
- 1-3 ビューの操作
- 1-4 表示方法の変更
- 1-5 モデルの断面表示
- 1-6 データの保存

1-1 データパネルからファイルを開く

データパネルとは

- Fusion 360 で作成したファイルや、ア ップロードしたファイルを保存する場 所です。
- データパネルに表示されるデータはク ラウド上に保存されています。インタ ーネットにつなげば、別のデバイスか らもデータが編集できます。



■ 画面左上のアイコンをクリックして、 開閉します。



ファイルを開く

- プロジェクトやファイルは、ダブルク リックして開きます。
- データパネルを開いて、プロジェクト [Design Samples] 内にあるファイ ル [Utility Knife] を開いてみましょ う。
- 1 [Design Samples] をダブルクリック
- 2 [Utility Knife] をダブルクリック



1-2 ユーザーインターフェース

■ Fusion 360のユーザーインターフェース(操作画面)について説明します。



1. アプリケーションバー

■ 左から、[データパネル]、[ファイル]、 [保存]、[戻る]、[やり直し]です。

2. プロフィールとヘルプ

- 基本設定から、操作、座標軸、単位など各種 設定ができます。
- Autodeskアカウントの設定ができます。
- サインアウトもここからします。
- ヘルプからはFusion 360 公式チュートリアル 動画を見ることができます。
- 困った時にはフォーラムから質問ができます。

3. ツールバー

- ワークスペースの切り替えをします。
- ワークスペースに応じたコマンドが表示されます。

4. ブラウザ

- スケッチやボディなどが並びます。
- をクリックして、オブジェクトの表示・非表示を切り替えます。

5. タイムライン

- 行った操作のアイコンが順番に並びます。
- 履歴の管理や編集ができます。

6. ビューキューブ

■ 視点の変更に使います。

7. ナビゲーションバーとディスプレイ設定

- 視点操作のためのコマンドがあります。
- モデルの表示スタイルを変更できます。
- グリッドの表示・非表示を切り替えられます。

マウスとキーボードでのビュー操作

■ Fusion 360 の操作には、ホイール付きのマウスが適しています。

ズーム(拡大・縮小) ホイールを前後に スクロール



画面移動(平行移動) ホイールを押しながら ドラッグ



オービット(回転) [Shift]キーとホイール を押しながらドラッグ



ビューキューブでの視点操作

- 画面右上の [ビューキューブ] はモデルを特定の向きにしたいときに使います。
- [ビューキューブ]の青くハイライトされる部分をクリックすると、その方向からの視点になります。
- 🞧 をクリックすると、モデル全体が収まるように視点が移動します。
- 右クリックで、正投影とパースの表示が切り替え可能です。



1-4 表示方法の変更

表示スタイルの変更

- 画面中央下にある[表示設定]>[表 示スタイル]から、表示スタイルを切 り替えます。
- デフォルトでは[シェーディング、エ ッジ表示のみ]で表示されます。

$\sim \sim$		-	$ \land \land \land$	\sim	$^{\sim}$
$\langle \rangle$	表示スタイル		シェーディング	Ctrl+4	
\times	メッシュ表示		シェーディング、隠線エッジ表示	Ctrl+5	\leq
\searrow	環境		シェーディング、エッジ表示のみ	Ctrl+6	
$\langle \times \rangle$	効果		ワイヤフレーム	Ctrl+7	Ζ
\times	オブジェクトの表示設定		隠線エッジを含むワイヤフレーム	Ctrl+8	
\sim	דּאָל		エッジのみを表示したワイヤフレーム	Ctrl+9	\times
\sim	グラウンド面のオフセット		\sim \sim \sim		
	図 全画面表示を開始 Ctrl+Shift+F		$\sim \sim \sim$		
) qt Q • 🚺			\times	X	



シェーディング シェーディング、隠れ線エッジ表示 シェーディング、エッジ表示のみ (デフォルト)

正投影とパースの切り替え

ビューキューブを右クリックすると、
 正投影とパースの表示が切り替えられます。



正投影での表示

奥の面と手前の面が同じ大きさで表示されます。





パースでの表示 奥の面が手前の面よりも小さく表示されます。 現実での見え方に近いです。





2019/09/10 Fusion 360 ビギナー向けレッスン

1-5 モデルの断面表示

- [検査] ツールの [断面解析] を使うと、モデル断面を見ることができます。
- [断面解析]を使うとブラウザ内に [解析] フォルダが作成されます。







2019/09/10 Fusion 360 ビギナー向けレッスン

1-6 データの保存

クラウド内のプロジェクトに保存

- Fusion 360 アーカイブファイル (.f3d) 形式で 保存されます。
- 保存が完了するとデータパネルに表示されます。
- 2回目以降は上書き保存になりますが、クラウド
 上にはバージョンごとに保存されています。
- 左上の[保存]をクリック
 [ファイル名]を記入
 保存するプロジェクトを選択
 [保存]
 2回目以降の保存では、 バージョンの説明を入力し、[OK]

F バージョンの説明を追加

バージョンの説明

ユーザが保存したパージョン

OK

キャンセル

ローカル コンピュータに保存

- 様々なファイル形式で、ローカルコンピュータ
 にデータを書き出すことができます。
- 代表的な中間ファイル形式のIGES (.igs)や
 STEP (.stp)で保存が可能です。

[ファイル] > [エクスポート] をクリック
 [ファイル名] を記入
 [タイプ] でファイル形式を選択
 [保存先] を選択し、 [Save] をクリック

5 [エクスポート]

Fusion 360 ビギナー向けレッスン1は これで終わりです。おつかれ様でした。 次回はモデリングについて学びます♪



名前を付けて保存					
211/46: ロボ v46 保存先: 保存の方法					
3 Jažzýk	保存の方法				
保存の方法 配布用 Demo Project My First Project	<u>7</u> 7ብ⊮ጃ	▲ 所有者 最終更新			
新規プロジェクト 新規フォルダ		++)也.4 (\$PP			

